



第80卷 総目次

平成9 (1997) 年

【論 説】

ポーランド「人民政権」の支配確立と民族的再編	吉岡	閔	一	(一)
『熊谷家伝記』にみる開発定住と空間占有	米家	泰作	一	(三八)
合衆国労働党に関する一考察	中野	耕太郎	一	(七五)
民本主義論の終焉と二大政党論の改造	小関	素明	一	(一〇九)
サファヴィー朝支配下の聖地マシュハド	守川	知子	二	(一六七)
中世鎌倉の都市空間構造	山村	亜希	二	(二〇八)
唐代の文官人事	松浦	典弘	二	(二四九)
垂加派知識人による正統性の生産	小林	准士	三	(三三三)
一九〇五年バクーの労働運動と民族衝突	伊藤	順	二	(三六一)
産業民主制、科学的管理、ワーカーズ・コントロール	竹田	有	三	(三九九)
フランス革命期ルーアンの民衆協会	竹中	幸史	四	(四七七)
近世ロンドンの教区	宮川	剛	四	(五一〇)
浙川下寺春秋楚墓考	山田	崇仁	四	(五四三)
中世中国における地獄と獄訟	朴	永哲	四	(五七〇)
イサキオス一世とコンスタンティノス十世の治世をめぐって	根津	由喜夫	五	(六三九)
近世初頭のヴェネツィアにおける書記局官僚層の形成とその意義	藤内	哲也	五	(六七六)
ネルチンスク条約直後清朝のアムール川調査	松浦	茂	五	(七一一)

銀と石油……………	杉山	茂…五(七四五)
漢代の裁判文書「爰書」……………	鷹取	祐司…六(八〇五)
中世後期ニュルンベルクの都市貴族と「名譽」……………	田中	俊之…六(八四〇)
【フート】		

唐前期の仏教政策について……………	蘇	瑤…二(二八〇)
近世都市における所帯……………	谷	口健治…三(四二七)
山本一也氏による拙著『日本古代婚姻史の研究』上・下への書評に答える……………	関	口裕子…四(五九八)
ビルマ・ラカイン地域の反植民地運動……………	武	島良成…六(八七四)

【研究動向】

中世初期スウェーデン社会の一面……………	角	谷英則…五(七七七)
----------------------	---	------------

【書評】

杉本淑彦著『文明の帝国』……………	平	野千果子…一(一四七)
田中峰雄著『知の運動—十二世紀ルネサンスから大学へ—』……………	小	田内陸…二(三〇一)
Raymonde Monnier, <i>L'Espace public démocratique.</i> <i>Essai sur l'opinion à Paris de la Révolution au Directoire</i> ……………	竹	中幸史…二(三〇八)
永井和著『近代日本の軍部と政治』……………	高	橋秀直…二(三一五)
朝治啓三・江川温・佐藤彰一・服部良久・早川良弥編著『西欧中世史』	村	瀬直志…二(三三二)
【上】【中】【下】……………		

末川清著「近代ドイツの形成―「特有の道」の起点―」……………北村昌史…三（四四八）
 南川高志著「ローマ皇帝とその時代―元首政期ローマ帝国政治史の研究」……………米田利浩…三（四五六）
 Michael Weiner, *The Origins of the Korean Community in Japan, 1910-1928*.

Race and Migration in Imperial Japan ……………松田利彦…三（四六三）
 堀和生著「朝鮮工業化の史的分析」……………松本俊郎…四（六二二）
 美川圭著「院政の研究」……………井原今朝男…六（八九一）
 加藤陽子著「徴兵制と近代日本」……………遠藤芳信…六（八九九）

【紹介】

守山記生著「北フランス・ベルギー中世都市研究」……………佐藤公美…一（一五五）
 樺山紘一著「西洋中世像の革新」……………青谷英紀…一（一五六）
 井上浩一著「ビザンツ皇妃列伝―あこがれの都に咲いた花―」……………根津由喜夫…三（四六九）
 佐治家文書研究会編「佐治重賢氏所蔵『小堀政一関係文書』」……………杉田善雄…五（七九七）

【訃報】

柴田実先生を悼む……………四（六三〇）

【会告】

平成八年度史学研究会大会・総会の報告……………二（三二七）
 理事会・評議会報告……………四（六三三）
 史学研究会役員……………四（六三四）